

@IT Architect Live 2026 冬

AI時代のエンジニアリングを再定義する

開催日 : 2026年3月23日(月)～3月24日(火)

一次申込締切 : 2026年1月締切済

最終申込締切 : セッションプラン…2026年2月19日(木)
リストプラン …2026年3月13日(金)

開催概要

名称	@IT Architect Live 2026 冬 AI時代のエンジニアリングを再定義する
開催日	2026年3月23日(月)～3月24日(火)
一次申込締切	2026年1月21日(締切済)
最終申込締切	セッションプラン：2026年2月19日(木) リストプラン：2026年3月13日(金)
申込者数	想定800名 ※過去開催の実績値に基づく想定値のため、 実際には開催するテーマ数などに応じて前後する場合がございます。
想定視聴者属性	・ ユーザー企業/Sierの開発部門長/担当者 ・ 自社のビジネスを支えるシステム開発者 ・ 顧客のビジネス課題を技術で解決するITアーキテクト/ITアーキテクトを目指す方 など
ご協賛プラン	プラチナプラン 380万円 全リストプラン 270万円 ほか
イベント形式	複数社協賛型デジタルイベント
主催・企画 告知・集客	
運営	アイティメディア株式会社

開催テーマ

セッション1 | AIによる開發生産性向上

キーワード：

#開發生産性向上 #AI駆動開発 #コード生成 #テスト生成 #ローコード
#DevOps #アジャイル #コラボレーション#プロジェクト管理 #内製化
#内製化支援 #CI/CD

セッション2 | AI時代のDevSecOps

キーワード：

#CNAPP #CSPM #CWPP #CIEM #KSPM #SBOM
#クラウドネイティブセキュリティ #コンテナセキュリティ #DevOps
#APIセキュリティ #アイデンティティ管理 #シフトレフト #IDaaS
#静的解析 #脆弱性管理 #CI/CD

セッション3 | AI時代のIT基盤

キーワード：

#クラウドネイティブ #Kubernetes #マイクロサービス #IaC
#APIファースト #CI/CD #クラウドネイティブデータベース
#Observability #LLMOps #MLOps #DevOps #DataOps

開催中止

セッション4 | 生成AIによる顧客体験の変革

キーワード：

#AIでビジネス価値創出 #LLMOps #AIアプリケーション開発 #MLOps
#AIEージェント #エキスパートAI #AI活用支援 #RAG
#AI倫理とセキュリティ

過去実績



名称	@IT Architect Live 2025 秋 AIトランスフォーメーション時代に勝ち残るための開発ツールと手法
開催日	2025年12月4日（木）～ 12月5日（金） ※12月14日（日）までアーカイブ配信
対象	ユーザー企業/Sierの開発部門長/担当者、自社のビジネスを支えるシステム開発を担うユーザー企業の担当者、顧客のビジネス課題を技術で解決するITアーキテクト/ITアーキテクトを目指す方など
主催	@IT
全申込者数	722人
視聴者数	643人
協賛 （※50音順）	- 株式会社アシュアード - 株式会社NTTデータ イントラマート - Tricentis Japan 合同会社 - ファインディ株式会社 - マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社（オープンテキストグループ） - ミロ・ジャパン合同会社 - レノボ・ジャパン合同会社

基調講演

基調講演1-1

開発組織におけるAI活用のステップアップ

エムスリー株式会社
エンジニアリンググループ / VPoE
河合 俊典 氏

基調講演1-2

「Agentic Coding」が変えた開発現場——社内普及で見えた可能性と課題

株式会社LegalOn Technologies
CTOオフィス/責任者
時武 佑太 氏

基調講演2-1

究極のシフトレフト。最新のサイバー攻撃から開発環境を守れ。

多摩大学大学院
特任教授
西尾 素己 氏

※本講演は過去の再放送です。講演内容は配信当時（2024年12月5日）の情報となります。

基調講演2-2

AI Nativeをセキュアに推進するメルカリの取り組み

株式会社メルカリ
VP of Security & Privacy
Jason Fernandes 氏

申込みページ

https://members05.live.itmedia.co.jp/library/OTQ0NJY%253D?group=2512_Architect2025a

開催報告書

<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2026-01-05/2d35t4z>

全体概要

@IT Architect Liveは、自社のビジネスを支える**システム開発を担当するユーザー企業の担当者**、および顧客のビジネス課題を技術で解決する**開発者・ITアーキテクト向けのオンラインイベント**です。生成AIやクラウドネイティブなどの**先進技術を活用し、ビジネスを発展させるためのソフトウェア開発**をテーマに、**イノベーション志向のコンテンツ**を提供します。

コード生成から品質保証、さらにはセキュリティ、インフラ構築まで、今やあらゆる分野でAI活用が浸透しつつあります。しかし真の開発生産性向上のためには、むしろ**これまで以上に人間の役割が大きくなる**とも言われています。

2026冬では、**AI時代の開発現場で起きている変化や、これからのエンジニア、組織に求められる新しい役割**について、最前線の実践者とともに考えていきます。

開催テーマ

セクション1

AIによる開発生産性向上

セクション2

AI時代のDevSecOps

セクション3

開催中止
クラウドIT基盤

セクション4

開催中止
生成AIによる顧客体験の変革

| セクション1 AI駆動型開発による生産性向上とエンジニアスキルの再定義

AI開発支援は従来のコード補完から自然言語によるコード生成へと進化し、
ノーコード・ローコード開発との境界を曖昧にしています。

同時に、テスト自動化によるソフトウェア品質向上やプロセス自動化、ナレッジ管理といった領域でもAI活用が加速しており、
これらは**企業の内製化推進における重要な要素**となっています。
この変化の中で、**エンジニアにはより戦略的な技術力が求められています。**

本セクションでは、AIなどの最新の技術も活用した生産性向上の実践的な指針と導入事例を通じて、
現代のエンジニアが身に付けるべきスキルと具体的なツール活用の勘所を解説します。

| キーワード

#開發生産性向上 #AI駆動開発 #コード生成#テスト生成 #ローコード #DevOps

#アジャイル #コラボレーション#プロジェクト管理 #内製化 #内製化支援 #CI/CD

| 視聴者の抱える課題

- AIなどの最新技術をキャッチアップしたくても余裕がない
- エンジニアの人材不足
- 作りたいシステムがあっても、リソース不足で後手に回る
- 外注から内製に変えたいが、体制を作れない
- ローコードを活用したいが、LoB人材の教育方法が分からない
- 攻めどころか守りさえも不十分

| セクション2 AI時代のDevSecOps：生成AI活用に必要な新しいセキュリティ対策

DevSecOpsは高度化する脅威対応とセキュリティコスト削減の要ですが、
生成AIの開発活用により新たな課題が生まれています。
生成AI特有のリスクとして、ライセンス汚染の監査、AIモデルの安全性検証、適切なポリシーとガードレールの設定などがあり、
これらを従来の**DevSecOpsに統合**する必要があります。

本セクションでは、クラウドネイティブなセキュリティ基盤を活用し、
AI時代に対応したDevSecOpsを実現するための実践的な手法と導入の勘所を紹介します。

| キーワード

#CNAPP #CSPM #CWPP #CIEM #KSPM #SBOM #クラウドネイティブセキュリティ#コンテナセキュリティ #DevOps
#APIセキュリティ #アイデンティティ管理 #シフトレフト #IDaaS #静的解析 #脆弱性管理 #CI/CD

| 視聴者の抱える課題

- ビジネスを継続し、事業に貢献するためにクラウド環境で何をどこまで守ればいいのか分からない
- クラウドネイティブな環境におけるセキュリティのポイントが分からない

| セクション3 AI時代のIT基盤：データを活かすモダンプラットフォーム技術

生成AI時代に、データはますます企業の競争力の源泉と言われるようになりました。
しかし、**ビジネス要求の変化スピードに対応しながらデータを効率的に活用するには、**
クラウドネイティブなどの**モダンプラットフォーム技術**が欠かせません。

本セクションでは、**AI時代に適したIT基盤構築のポイントと、**
データ活用を最大化するプラットフォーム選択の勘所を解説します。

| キーワード

開催中止

#クラウドネイティブ #Kubernetes #マイクロサービス #IaC #APIファースト #CI/CD #クラウドネイティブデータベース
#Observability #LLMOps #MLOps #DevOps #DataOps

| 視聴者の抱える課題

- AI活用を前提としたクラウド環境、データ活用基盤をどのように構築すればよいのか分からない
- 散在している膨大なデータの利活用、管理に向けたノウハウの不足
- リアルタイムにデータ分析をしてビジネスに活用したいができていない
- データ利活用のためのデータ基盤をどう整備・改善していけばよいか

｜ セクション4 生成AIによる顧客体験の変革：ビジネス価値を創出するアプリケーション開発

全てのビジネスがITと直結する現在、**顧客接点となるシステムのユーザー体験と満足度は、そのまま事業価値に直結します。**
この状況下で、生成AIをどう活用すれば顧客体験を最大化し、競争優位性を築けるのでしょうか。
生成AIは単なる技術ツールではなく、**顧客との関係性を根本的に変革する**可能性を秘めています。

本セクションでは、生成AIを活用して**実際に収益を生み出すアプリケーション開発の実践的なアプローチと、顧客満足度向上につながるシステム設計のヒント**を解説します。

｜ キーワード

開催中止

#AIでビジネス価値創出 #LLMOps #AIアプリケーション開発 #MLOps

#AIEージェント #エキスパートAI #AI活用支援 #RAG #AI倫理とセキュリティ

｜ 視聴者の抱える課題

- ・ 生成AIをアプリケーションに組み込むことで得られるビジネスメリットが分からない
- ・ 生成AIの活用方法が分からない
- ・ 既存のアプリケーションにどう生成AIを組み込めばよいのか分からない
- ・ アプリケーションに生成AIを組み込む知識もノウハウがない
- ・ ハルシネーションなど精度の問題とどう向き合えばよいのか分からない
- ・ どの生成AIサービスを選べばよいのか分からない

3月23日(月)

3月24日(火)

時間	枠時間	セッション1 AIによる開發生産性向上	セッション2 AI時代のDevSecOps
13:00~13:40	40分	基調講演1-1	基調講演2-1
13:50~14:20	30分	スポンサーセッション1-1 ご協賛企業決定	スポンサーセッション2-1 ご協賛企業決定
14:30~15:00	30分	スポンサーセッション1-2 DAY1-1-S102	スポンサーセッション2-2 DAY2-2-S202
15:10~15:50	40分	基調講演1-2	基調講演2-2
16:00~16:30	30分	スポンサーセッション1-3 DAY1-1-S103	スポンサーセッション2-3 DAY2-2-S203
16:40~17:10	30分	スポンサーセッション1-4 DAY1-1-S104	スポンサーセッション2-4 DAY2-2-S204

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

デジタルイベント協賛予約システム



ご協賛企業様、代理店様から直接デジタルイベントへのご協賛をお申込みをいただけるようになりました！
 申込可能な協賛枠や企業様のご協賛状況をリアルタイムで視覚的に確認可能です

ご予約はこちらから▶ https://techlive-itmedia.resv.jp/direct_calendar.php?direct_id=102

ご協賛枠の予約受付完了までの流れ ※ 従来通り弊社営業担当経由でのご予約も可能です



カレンダーの見方



① ご利用ガイド

- ご協賛を決定いただいたお客様
 - 順次入稿シートをご案内いたしますので、今しばらくお待ちください。
- 仮押さえ有効期限について
 - ステータスが仮押さえの枠の期限は、お申込みから14日間です。期限を超過すると枠は自動でキャンセルされます。
 - ひとつのイベントにつき、予約者が同時に予約できるのは最大で3枠までとさせていただきます。
 - 4枠目の予約を希望される場合は、すでに予約されている3枠のうち1枠をキャンセルしていただく必要があります。
 - 他の企業様がお申込み、仮押さえをされる可能性があります。必要数だけの仮押さえをお願いいたします。
 - 仮押さえから本予約へのステータス変更はシステム上でおこなうか、お問い合わせフォームよりご連絡ください。
- キャンセルに関して
 - キャンセルはお問い合わせフォームまでご連絡ください。担当者をご対応いたします。
 - イベント企画書に掲載のキャンセル規定に基づき、キャンセル料が発生する場合がございます。
- 予約の変更に関して
 - 予約完了後送られてくる予約受付メールに、URL、予約番号、確認コードの記載がございます。そちらからシステム上でおこなうか、お問い合わせフォームよりご連絡ください。

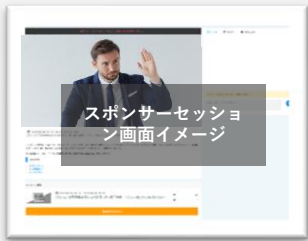
	セッションプラン		リストプラン	
	プラチナ	ゴールド	全リスト	セクションリスト
スポンサーセッション	●	●	—	—
セッションアンケート	●	●	—	—
資料配布	●	●	—	—
視聴者リード（全件納品）	●	●※	—	—
協賛セクション申込者リスト	●	● （上限あり）	●	● （上限あり）
全申込者リスト（全件納品）	●	—	●	—
スポンサーロゴ掲載	●	●	●	●
事前アンケート結果	●	●	●	●
開催報告書	●	●	●	●
リスト件数（すべてのリスト合計数）	800件想定	350件想定	800件想定	350件想定
備考	※リスト件数は想定数です	※450件上限 ※視聴者リードは上限を 超えても全件納品	※リスト件数は想定数です	※450件上限
	※申込締切日までの協賛状況によって、プランは変更になる可能性があります			
料金（すべて税別・グロス価格）	¥3,800,000-	¥2,800,000-	¥2,700,000-	¥2,000,000-

※ ゴールドプランの視聴者リードに関して：
視聴者リードはアーカイブ開始後2日目までが納品対象となります。納品済みのリードは、アーカイブ終了日まで期間中のアクション（視聴・アンケート回答等）に応じて随時更新されます。

ご協賛メニュー詳細

| スポンサーセッション

- 製品やサービスをPRできるスポンサーセッション枠をご利用可能。



| セッションアンケート

- 貴社のセッション枠の時間内に独自のアンケートを実施。
- 単一回答・複数回答・自由回答の3種類を組み合わせて自由に設定可能。
- アンケートボタンを押すと、ポップアップで表示。

※セッションアンケートの実施はLive配信時のみとなります

| 資料配布

- 貴社セッション内で視聴者に向けて資料の配布が可能。
- 配布点数：ご講演資料+3点まで
- PDFデータを送付いただきダウンロードリンクとするほか、貴社の指定外部リンクを設定することも可能。

| 視聴者リード

- 貴社セッション視聴者のリード情報をご提供。
- ご提供情報：会社名・部署名・役職・電話番号・メールアドレスなどの名刺情報

※DL可能
※アーカイブ開始後2日目までの視聴者リードが納品対象となります

| セクション申込者リスト

- 協賛セクション申込者のリード情報をご提供。
 - ご提供情報：名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・年商規模・関与など
- ※事前申込時に該当セクションを視聴希望としてチェックしている人(任意/申込時1カ所以上の視聴希望必須)のリストが納品対象です。

| 全申込者リスト

- イベントに申込みをされた全申込者のリード情報をご提供。
- ご提供情報：名前・会社名・部署・役職・住所・電話番号・メールアドレス・業種・職種・役職クラス・従業員規模・年商規模・製品選定における関与など

| スポンサーロゴ掲載

- イベントの集客サイトに貴社のロゴを掲載、貴社サイトへのリンクを設定可能。
 - 講演間に表示する幕間スライドに貴社のロゴを掲載。
- ※イベントによって幕間スライドでのロゴ掲載を行わない場合がございます。

| 事前アンケート結果

- 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせてご提供。
- ※アイティメディア側で設定のため個別設定不可。

| 開催報告書

- アイティメディアで参加者へアンケートを実施。集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供。
- 個人情報は含まない集計データでの提供。

※画像はイメージです。

参加意欲が高まる 開催2週間前～開催直前に注力

01

申込者数目標の達成

92.5%

80企画 中74企画が会期内に達成

02

申込者数達成率

122.4%

実申込者数 ÷ 想定申込者数
の中央値

03

参加率（歩留まり）

82.2%

参加者数 ÷ 実申込者数の中央値

貴社のスポンサーセッション動画は、TechLIVE by ITmediaにも掲載いたします

① デジタルイベント開催

スポンサーセッション動画



イベント終了後
TechLIVEへ転載

② TechLIVEへの掲載

TechLIVE by ITmedia



掲載動画イメージはこちら

③ ITmediaの各媒体から誘導を実施

④ 視聴者リードのご提供も可能

TechLIVE
by ITmedia
<https://techlive.itmedia.co.jp/>

「今を動かすテクノロジー」を 深掘りする動画プラットフォーム



専門編集者による番組コンテンツ企画



テクノロジーの現場を映像で分かりやすく深掘り



視聴者リードの獲得が可能

詳細はこちら

スポンサーセッション動画のTechLIVE掲載について 詳細

- **TechLIVEへの講演動画掲載について**
 - 掲載をご希望されない場合は、イベント協賛時に、事務局担当者までご連絡ください。
 - ご連絡がない場合は、下記の内容に従い掲載いたします。
- **掲載対象動画**
 - 当社主催デジタルイベントでご講演いただいたスポンサーセッション動画（産業DXパートナーシップ系は対象外になります）
- **掲載開始時期**
 - ご協賛いただくイベントが終了し次第順次（掲載タイミングにつきましては、当社に一任いただきます）
- **掲載費用**
 - 無料（掲載にあたり、追加費用は発生いたしません）
- **動画の取り扱い**
 - 原則、イベント開催時に配信した動画をそのまま掲載いたします（動画本編の編集等はいたしません）
 - 一部の動画では視聴者に分かりやすい動画になるよう、冒頭にダイジェストムービーや、編集部による解説動画等を挿入する場合がございます。（対応の有無および内容は当社に一任いただきます）
 - **動画タイトル・紹介文・サムネイル画像について**
 - 動画タイトルや概要文については、貴社講演の情報をもとに、視聴者に伝わりやすいよう当社で変更する場合がございます。
 - 動画のサムネイル画像については当社に一任いただきます。
 - 掲載した動画は、基本的に期間制限なくTechLIVE上に掲載されますが、取り下げをご希望の場合は申請いただくことで掲載を終了することが可能です。
- **動画の視聴について**
 - オープニングはどなたでも視聴可能ですが、最後まで視聴するにはアイティメディアID会員に登録が必要です。
- **視聴者のリード情報について**
 - 視聴者データ（リード情報）のご提供はございません。
 - リード情報の納品をご希望の場合は、別途商品をご用意しておりますので営業担当にお問い合わせください。

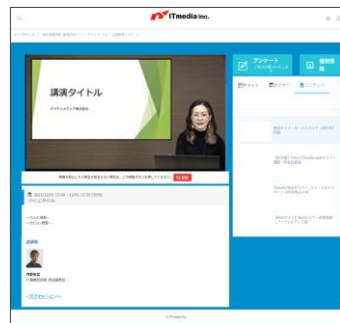
セットプランのご紹介

イベントで配信したセッション動画を二次展開し、さらなるリード獲得にご活用いただけます

本イベント セッション登壇付きプラン

スポンサーセッションを通じて、
当該テーマで情報収集中の読者に対し
貴社メッセージを訴求いただけます。

▼スポンサーセッション配信画面イメージ



リード提供数 **800件想定**

※ プラチナプランの場合
※ イベント、プランによって変動します

オプションメニュー セッション動画活用リード獲得

本イベントご講演動画1本＋貴社ご所有の関連コンテンツ1～2本を
弊社メディア内に掲載し、閲覧者のリードを提供します。
(マスク化して設置し、閲覧時に個人情報提供の許諾を取得)

▼コンテンツ紹介画面



▼コンテンツ閲覧画面
(動画の場合)



※ セッション動画活用コンテンツの掲載面は、
内容に合わせて「TechTargetジャパン」
「TechFactory」のいずれか、または両方
とさせていただきます。

※ コンテンツへの誘導方法はアイティメディアに
ご一任ください
(メールマガジン／電話／メディア内誘導を適
宜実施します)

※ 詳細は[こちら](#)をご覧ください。

リード提供数 **+100件**

※ ユーザー企業限定

料金 (税別・グロス価格)

¥4,800,000-

※画像はイメージです。

| 貴社セッションmp4動画納品

閉幕3か月後まで

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品。
- mp4形式。
- 配信時のままの状態となるため編集不可。

料金 **¥50,000**

| セッション収録サポート

開催日1.5カ月前まで

- 30分のセッション動画の収録をサポート。
- 専用のプロ機材と収録会場を提供。
- オンラインでの収録も対応。
- 開催日の1.5カ月前までのお申込み必須。
- 講演者が2名以上の場合など、収録内容に応じて追加費用が発生する場合がございます。

料金 **¥200,000～**

| リード情報×主催アンケート回答情報付与

開催日1週間前まで

- 視聴者の課題感などを収集している主催者アンケートの回答情報を、納品リードに付与して納品。
- リードフォロー時の参考情報としてお役立てください。
- 開催日1週間前までのお申込み必須。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbw2>

料金 **¥200,000～**

| 納品リストへのABMデータ追加

開催日1週間前まで

- アイティメディアでのコンテンツ閲覧状況を分析し、各企業の導入検討状況を推測できるABMデータを納品リストに追加するサービス。
- ABMデータによって企業の意図を可視化し、効率的な案件発掘が可能。
- データ集計作業のため、通常より1営業日遅れての納品。

詳細：go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-10-19/2bvm1jn

料金 **¥200,000**

| リード カスタム納品

開催3営業日前まで

- イベントで入手したリードをMAツールへ直接納品や、貴社フォーマットにあわせて加工して納品。
- 弊社パートナーのデータ連携ツールを介してリード情報を納品。
- お申込みまでに納品条件の確定が必要です。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbv9>

料金はリード件数によって変動

| ブランディング施策

開催2か月前まで

- イベント告知サイトに貴社情報を追加で掲載し、ブランディング施策として活用可能。
- 通常より大きく会社ロゴの表示。
- ショート動画の埋め込み。
- フローティングバナー情報掲載。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-30/2czfbv9>

料金 **¥500,000**

| アフターフォローセミナー

開催日1.5カ月前まで

- 貴社の訴求と読者の関心に合わせた企画を編集部が設計し、アイティメディアが集客・配信までサポート。
- パネルディスカッションや30分のセッション動画の収録も可能。
- プロ機材と収録会場を提供。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2022-01-30/281s4xh>

料金 **¥2,500,000**

| テレマーケティング

開催日3週間前まで

- イベント終了後、獲得したリードに対して所定の件数分コールを実施。
- 効果的に実施することで高い反響率と顧客獲得効果が望める。
- 最低実施件数：50件～
- 期間：3～4週間（250件の場合）
- 1000件以上は不可

料金 **¥75,000～**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

オプションメニュー

申込締切日

セッション動画活用リード獲得

閉幕2か月後まで

- 講演動画や資料をTechTargetジャパン／キーマンズネットに転載するサービス。
- セミナー後も継続的な【属性＆件数を保証したリード獲得】が可能。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-14/2czswgv>

料金 **¥300,000～**

レポート記事配信（ターゲットへプッシュ型で配信）

記事配信希望日の6週間前まで

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作し、閲覧者属性を指定してHTMLメールで配信。（アーカイブ掲載あり）
- 業種、職種、企業名など狙いたいターゲット属性をターゲティングして貴社セッション内容をお届け
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvy>

タイアップ プッシュ ターゲティング & ABM 15,000通～

料金 **¥1,000,000～**

レポート記事掲載（広範に読者を記事へ誘導）

掲載希望日の1.5か月前まで

- 貴社のセッションを基にタイアップ記事を制作
- DX関心層が多く閲覧しているメディア横断でタイアップ記事へ誘導
- 記事掲載メディア：イベント主催メディア
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsty>

DXメディア横断 PV保証タイアップ 4,000PV保証

料金 **¥1,200,000**

セッションパンフレット作成（IT・ビジネス関連）

開催日1週間前まで

- 貴社のセッションをパンフレットとして制作し、印刷用データ（PDF/x）を納品
- 取材内容はタイアップ記事広告としてメディアにも掲載（2,000PV保証）
- 読者への認知獲得も狙える
- 条件：セッションありプランにご協賛

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-06-04/2czqsvn>

DXメディア横断 PV保証タイアップ 2,000PV保証
パンフレット制作（PDF/x納品）

料金 **¥1,200,000**

CM動画放映スポンサープラン

開催日3週間前まで

- 各基調講演(主催者セッション)開始前の待機時間に、視聴者に対して貴社支給動画を放映。
- イベント視聴者に対して、映像と音声を活用して自社サービスを繰り返し訴求することで製品やサービスの認知度向上につながります。

詳細：<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-08-05/2d122lq>

料金 **¥300,000**

パネルディスカッションパッケージ コンテンツ二次利用

開催日3週間前まで

- 弊社にお任せいただいたパネルディスカッションパッケージで作成したコンテンツを主催イベントに再利用。
- 通常30分間のスポンサーセッション枠を2枠ご提供。過去制作した60分間のコンテンツをそのままお届け。
- 新規でコンテンツ制作を行わずに更なるリード獲得が可能。

詳細：<http://go.itmedia.co.jp/l/291242/2024-04-17/2czbqt5>

※価格・割引率をご協賛イベントによって変動いたします。

料金 **¥3,000,000**

カスタムパーミッション掲載

開催3営業日前まで

- 貴社の規定に合わせたパーミッションを掲載
- 下記の3パターンでカスタムが可能
 1. チェックボックス設置（1個/社）
 2. パーミッションテキスト追加
 3. プライバシーポリシーURL併記（最大5本）
- 納品リストのカスタムは別途オプション
- 主催者が提示するパーミッション文言は変更不可

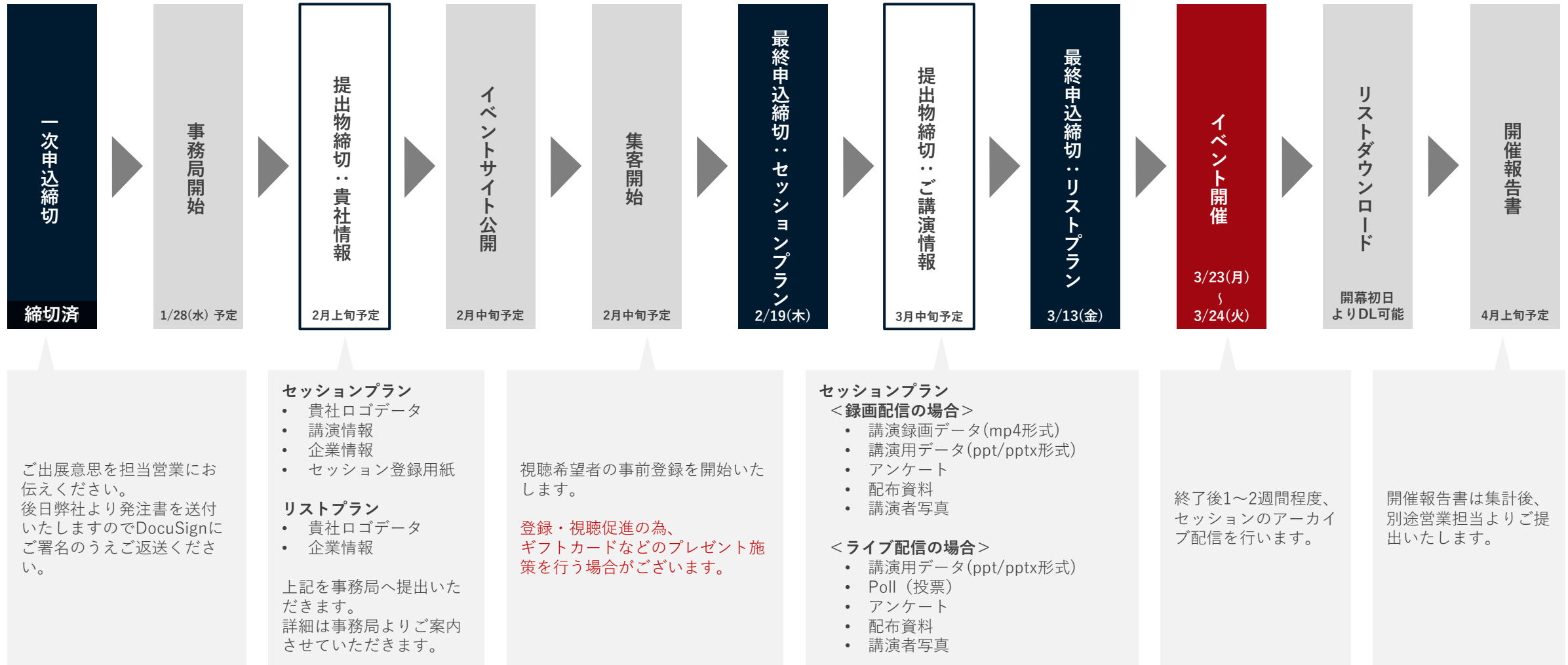
詳細：<https://go.itmedia.co.jp/¥l/291242¥2025-06-02¥2d2cgrk>

料金 **¥50,000～**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

お申し込みからの流れ

確定したスケジュールはイベント事務局よりご連絡いたします。



※予告なくイベントの中止やテーマの変更、規模の縮小をする可能性があります。あらかじめご了承ください。

ご 留 意 事 項

｜ キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書取り交わし後のキャンセル
登録用紙提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル **： 契約金額の50%**
開催日40日以内のキャンセル **： 契約金額の100%**

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

｜ 消費税につきまして

企画書のプランは税別表記のため、消費税は別途申し受けます。

｜ 配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは、都合により変更する場合がございます。

｜ オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）してしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが中断（停止）した場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）する可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに配信が中断（停止）する場合がございます。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク5：視聴側における障害

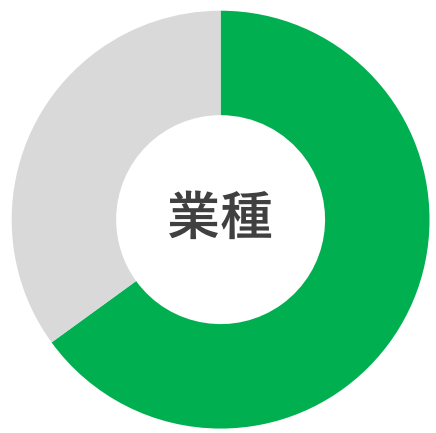
- ・総視聴者数に対し、視聴不良報告数が10%未満の場合
視聴者側の環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
- ・総視聴者数に対し、視聴不良報告が10件単位で確認された場合
配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

@IT

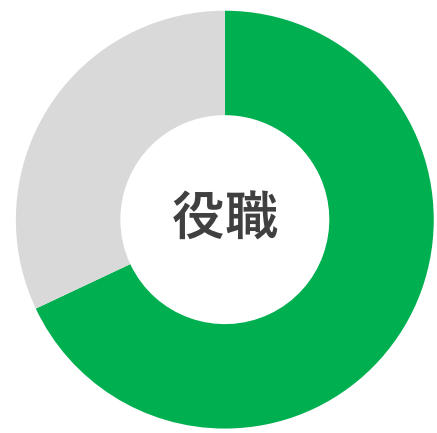
“ビジネスを変革する” ITエキスパートのための技術専門メディア

- 媒体資料
- URL
- PV
- メルマガ購読数

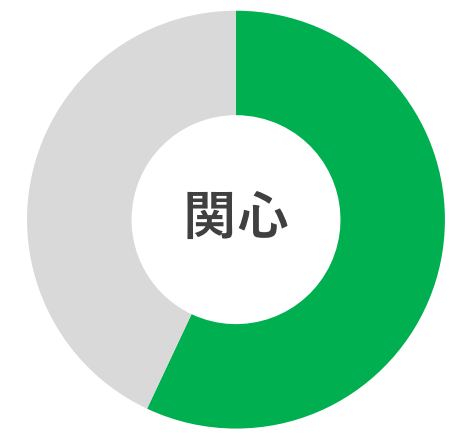
<https://go.itmedia.co.jp/l/291242/2020-10-14/tlw6gn>
<https://atmarkit.itmedia.co.jp/>
約700万 PV/月 約356万 UB/月 ※2024年8月実績
約57万件



ユーザー企業 約**65**%

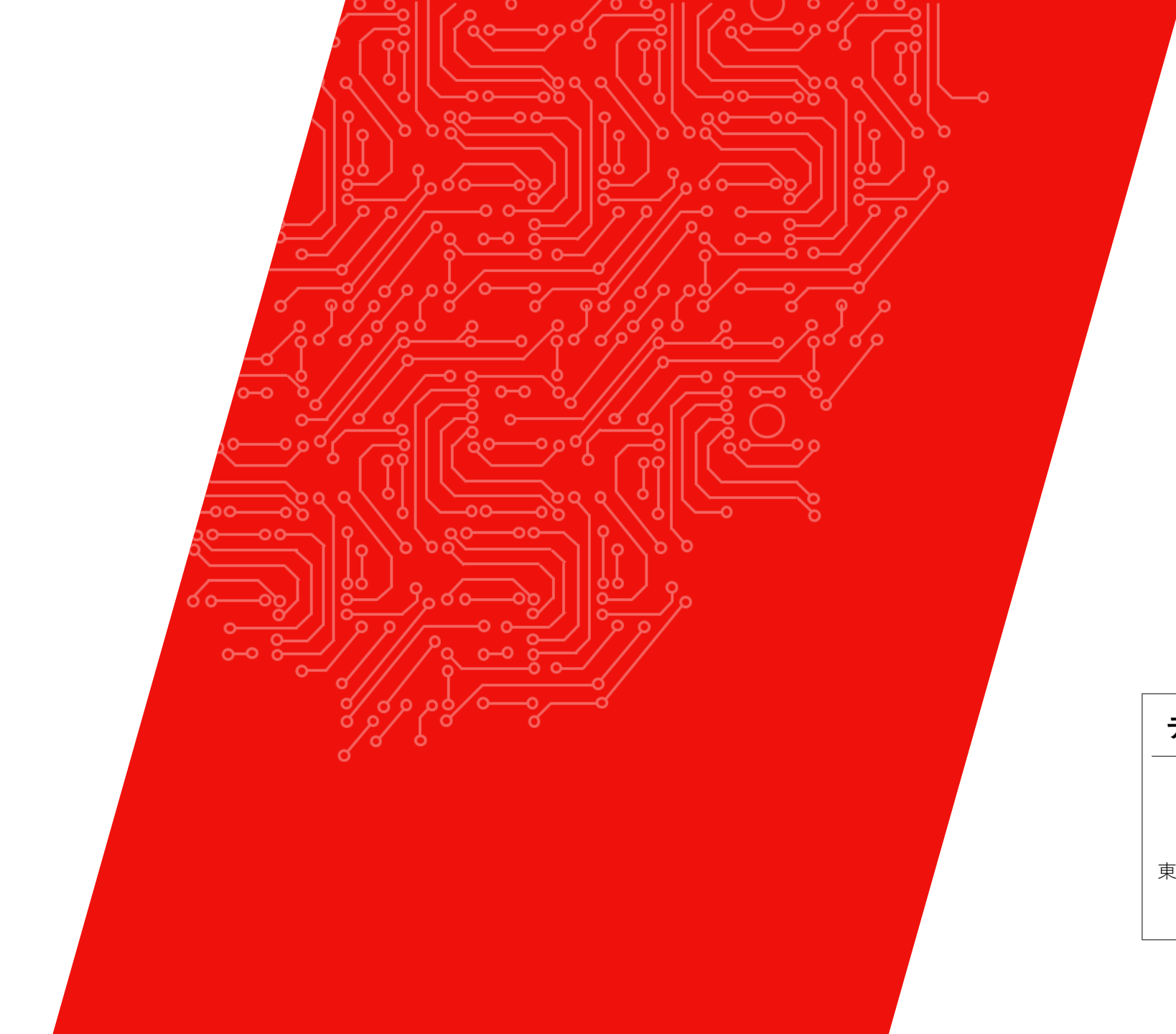


係長クラス以上 約**60**%



クラウドネイティブに
取り組み済み・関心あり 約**57**%

※@IT読者意識調査 2024年4月「クラウドネイティブ編」



デジタルイベントに関するお問い合わせ

アイティメディア株式会社 営業本部

〒102-0094

東京都千代田区紀尾井町3-12 紀尾井町ビル（受付：13F）

<https://promotion.itmedia.co.jp/contact>

デジタルイベントの最新情報は[こちら](#)